

長野県須坂市における オープンガーデン参加者の 意識に関する研究

信州大学教育学部 家庭科教育コース 釣谷菜月

< 発表の内容 >

1. 研究の背景・目的

2. 研究概要

3. 結果・考察

4. まとめ

1-1 研究の背景・目的

オープンガーデン

一般の住宅や施設にある庭園を
一定期間公開し鑑賞者を受け入れる仕組み

1-1 研究の背景・目的

1927年 ナショナル・ガーデン・スキーム(NGS)の設立



1996年頃 ガーデニングブーム
→日本においてもオープンガーデンが取り組まれるように



2000年 長野県小布施町において日本で初めて行政が事務局となる
オープンガーデンが開催



2005年 信州須坂オープンガーデンが開催

1-1 研究の背景・目的

須坂市 「**蔵のまち**」として知られる
蔵を活かしたまちづくり

オープンスペースとして公開された庭園（オープンガーデン）
→須坂市における地域資源の一つとして期待できる



オープンガーデン参加者の意識と継続性に対する
課題、地域資源としての効果の検討

2-1 調査概要

- 調査対象：信州須坂オープンガーデンの参加者39件
- 調査件数：39件中30件（76.9%）
- 調査時期：2023年10月～11月（全6日程）
- 調査方法：ヒアリング調査、Googleフォーム（2件）でのアンケート

	調査日時	調査数
1日目	10月25日（水）12時～17時	4件
2日目	10月27日（金）12時～17時	3件
3日目	11月8日（水）10時半～17時	7件
4日目	11月10日（金）11時～17時	4件
5日目	11月17日（金）9時半～17時	8件
6日目	11月18日（土）10時半～15時	2件

MAP5

7件中6件回答（85%）

2-3 質問項目

オープンガーデンの効果と課題を整理する分析の視点

内発的影響

家族への波及的影響

継続性の課題

2-4 オープンガーデンの属性（建物用途, 植生）

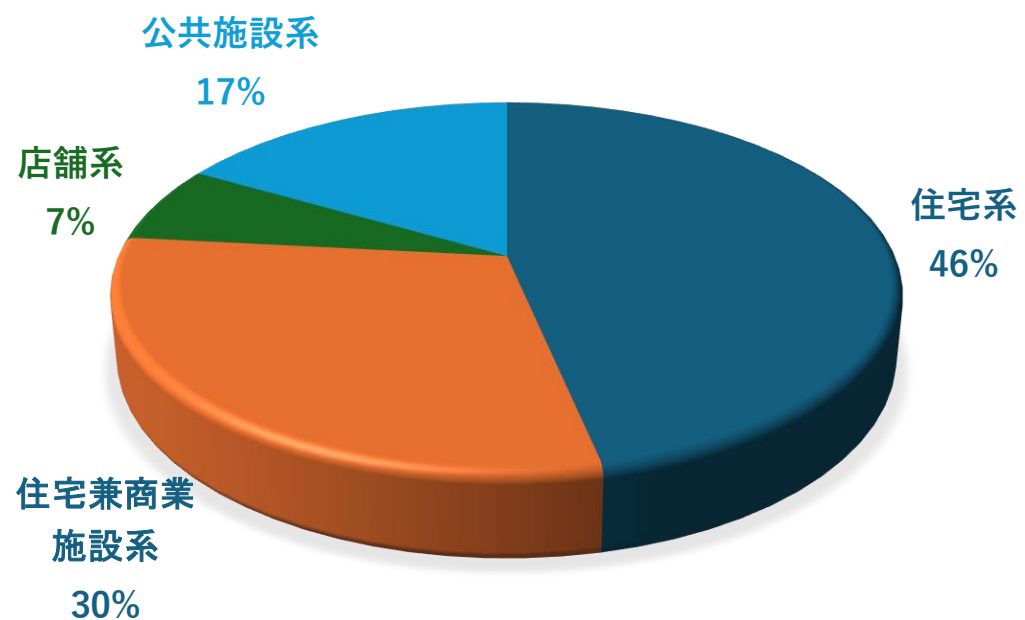


図2.1 庭が併設されている建物の用途

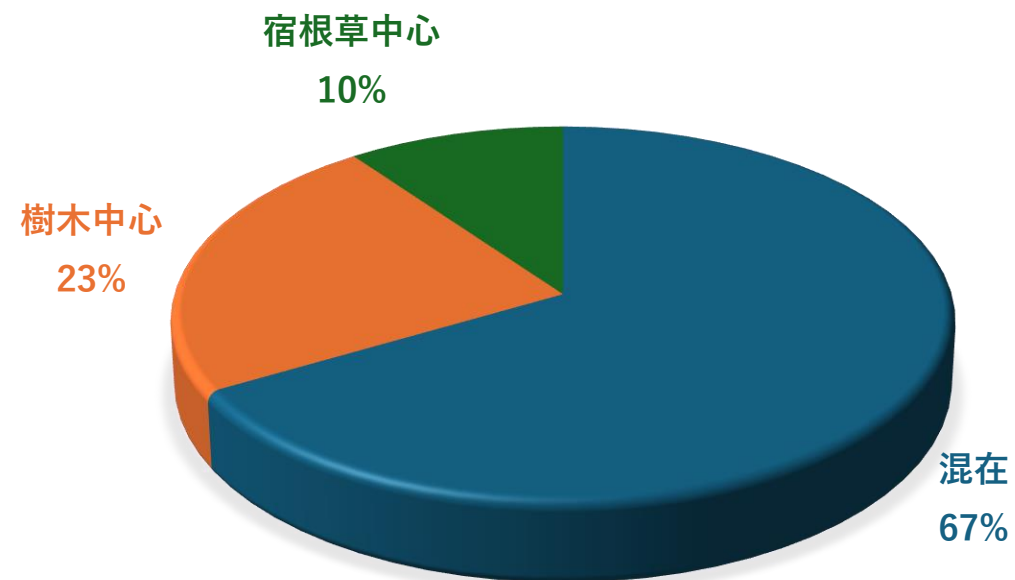


図2.2 庭にある植物の種類

2-4 オープンガーデンの属性（開放性，公開期間）

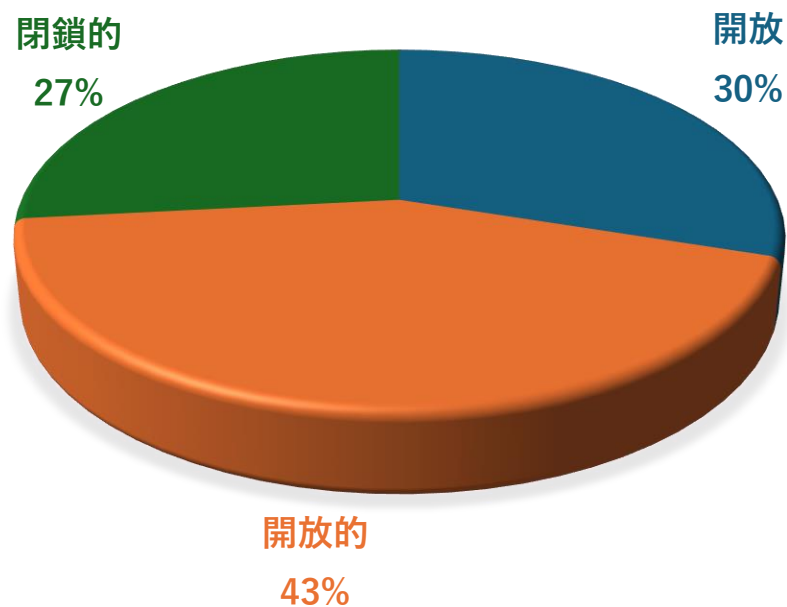


図2.3 庭の開放性

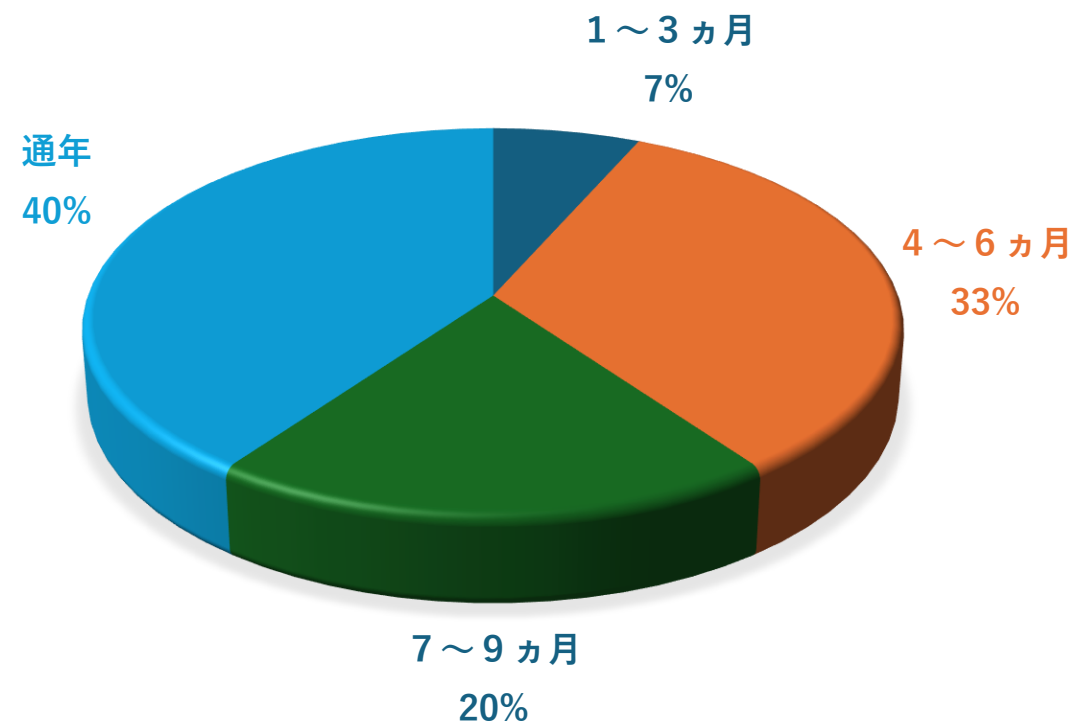


図2.4 庭の公開期間

3-1 内発的影響（参加のきっかけ，当初の気持ち）

参加した当初の気持ちや期待

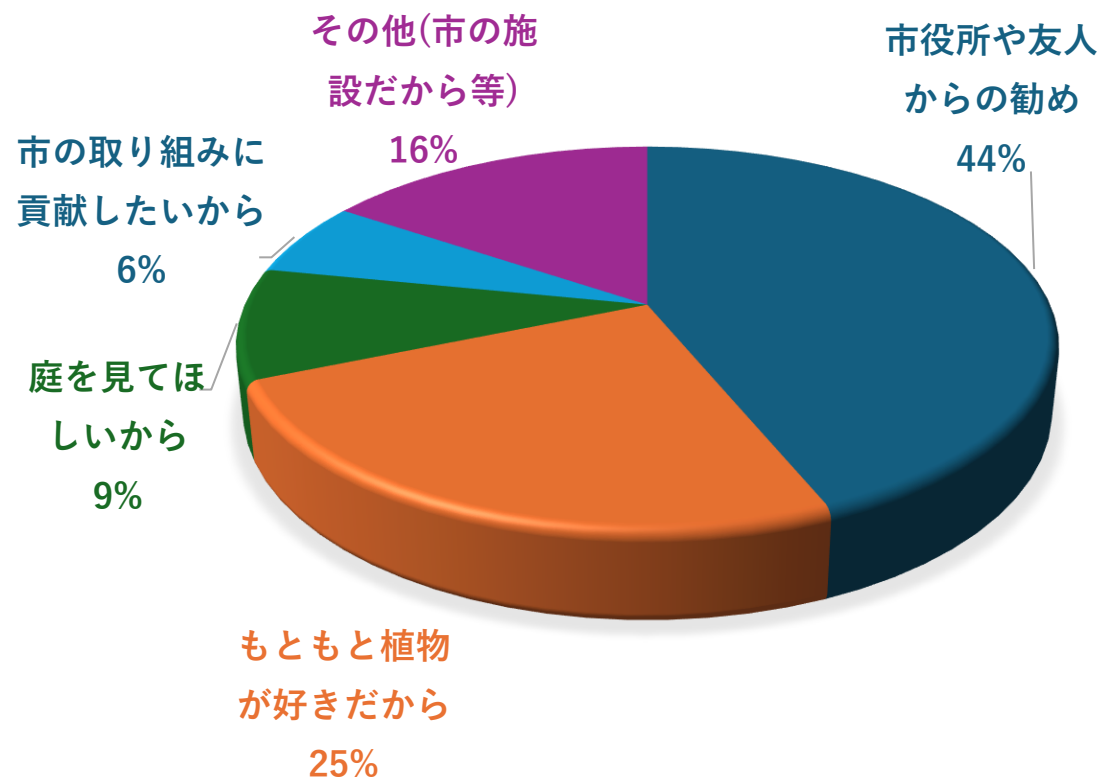


図3.1 オープンガーデンに参加したきっかけ

前向きな気持ち(24)

- ・植物について話したり、教え合ったりしたい(5)
- ・誰かに見に来てほしい(3)
- ・鑑賞者が楽しめる庭にしたい(3)
- ・植物が好きな方に来ていただきたい(2)
- ・自分が楽しめたらいい(2) など

後ろ向きの気持ち(7)

- ・仕事をしていたため、両立が大変だった(3)
- ・何を植えたらいいのか分からなかった(1)
- ・面倒だった(1) ・恥ずかしかった(1) など

その他(1)

- ・家族の手伝い程度(1)

3-1 内発的影響（抵抗感，技術）

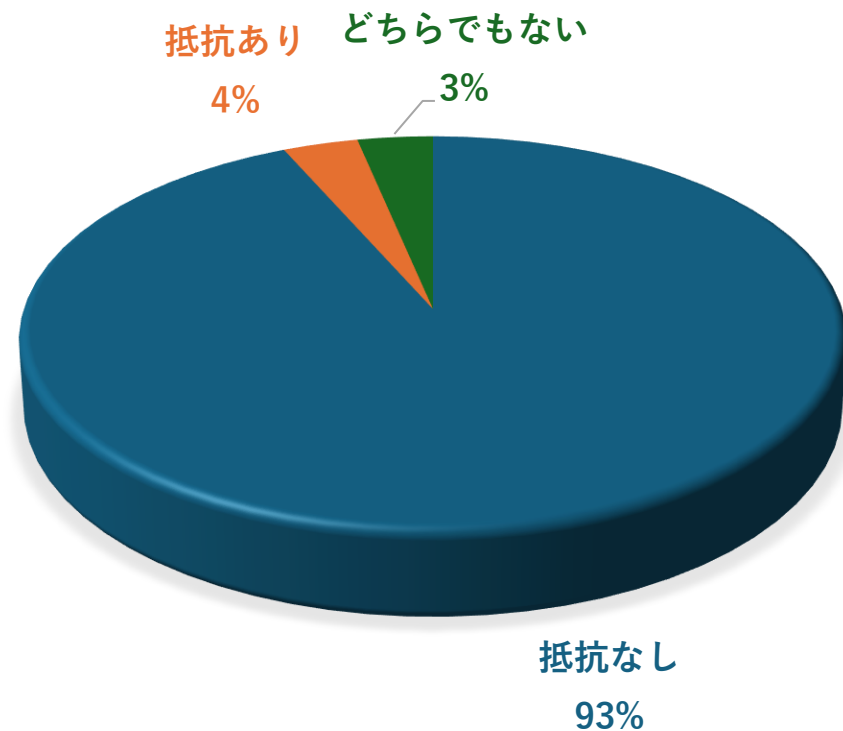


図3.2 不特定多数の人に庭を見られることへの抵抗感

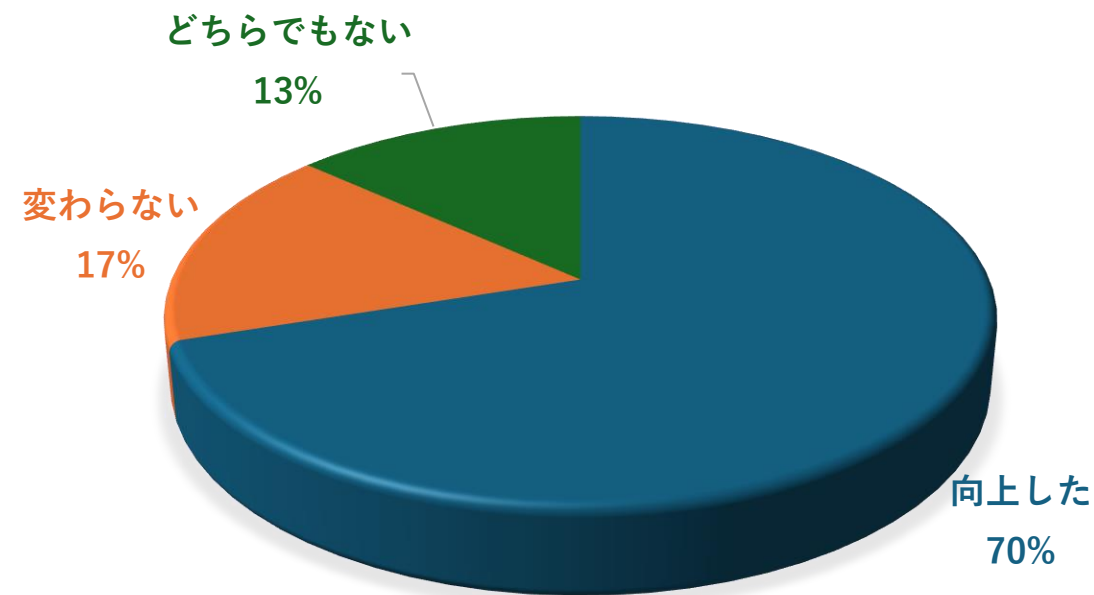


図3.3 庭造りの技術

3-1 内発的影響（参加後の評価，具体的な取り組み）

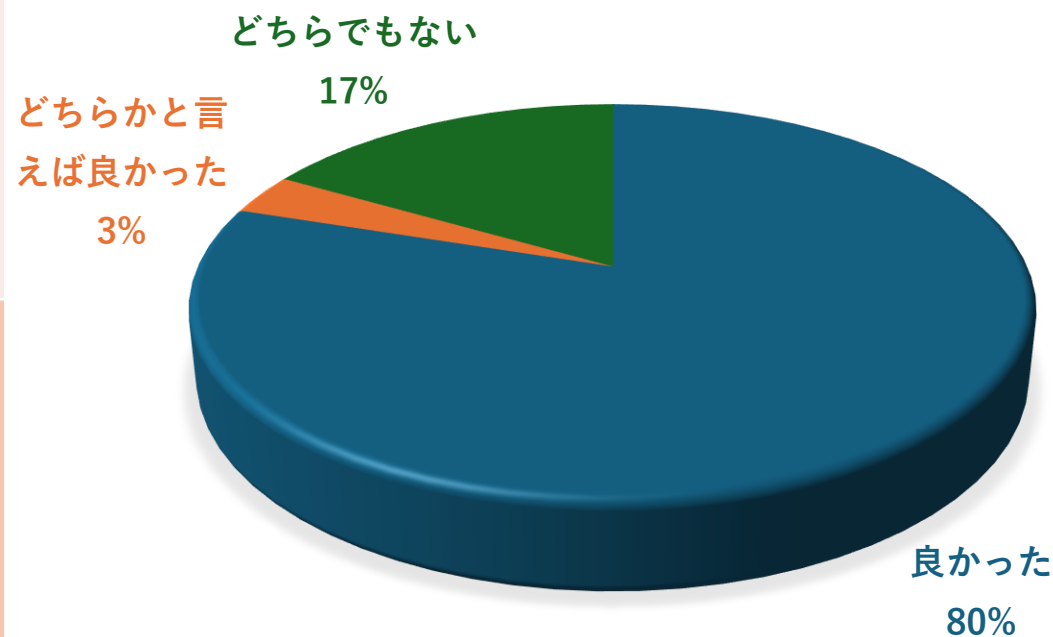


図3.4 オープンガーデンに参加しての評価

オープンガーデン参加後の具体的な取り組み

I. 参加者と鑑賞者との繋がりを図るための取り組み(6)

- ・鑑賞者に食べ物を出している(2)
- ・写真をとって発信する(2) など

II. オープンガーデンをより良くするための取り組み(5)

- ・庭にイルミネーションをつけたり、音楽をかけたりする(1)
- ・できるだけ消毒しないように土づくりを工夫している(1)
- ・良いと思った小物を飾っている(1) など

III. オープンガーデン以外への活動の広がり(4)

- ・アレンジ教室を開いた(1)
- ・須坂市の公園で植栽のボランティア等を行っている(1)
- ・人に頼まれて庭を作りに行った(1) など

3-1 内発的影響（参加後の感想）

オープンガーデン参加後の感想

前向きな感想(57)

I. 他者との関わり(33)

- ・花が好きな人と繋がれたことがよかった(10)
- ・鑑賞者と話をすることができ嬉しい(8)
- ・喜んでもらえたり、褒められたりすると嬉しい(6)

II. 自己の振り返り(24)

- ・植物の成長が嬉しい、育てることが楽しい(9)
- ・心情の変化(元気になった、生きがいになる、気持ちが優しくなった等)(5)
- ・庭を受け継いでこられて良かった(2) など

後ろ向きの感想(4)

- ・草取りなど大変なこともある(3)
- ・手入れが行き届いておらず不安(1)

その他(4)

- ・つくられたものよりも自然を大切にしたい(3)
- ・見せるだけの庭にはしたくない(1)

3-2 家族への波及的影響

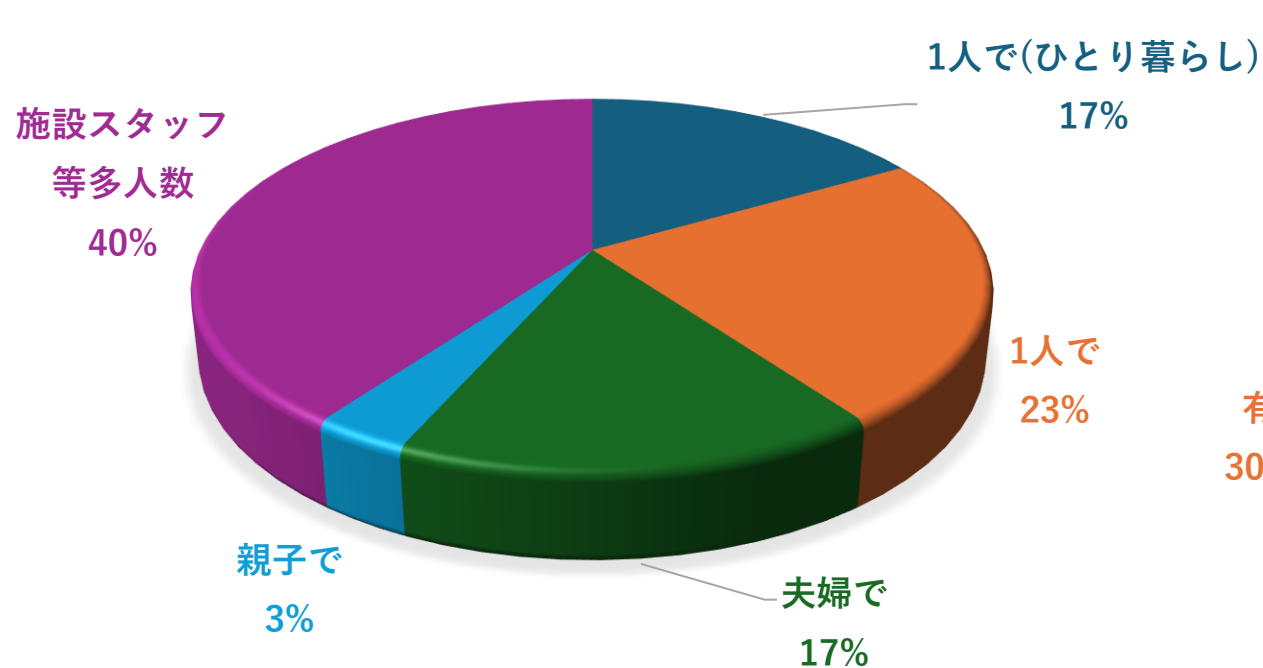


図3.5 家族内での庭づくりの中心主体

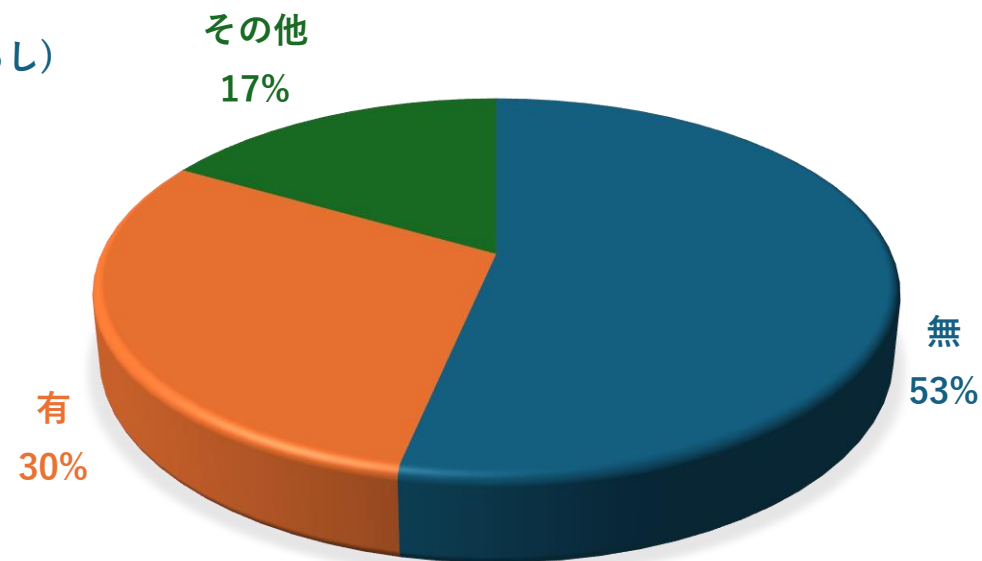


図3.6 造園業者の有無

3-2 家族への波及的影響 (家族の反応, 意識や取り組みの変化)

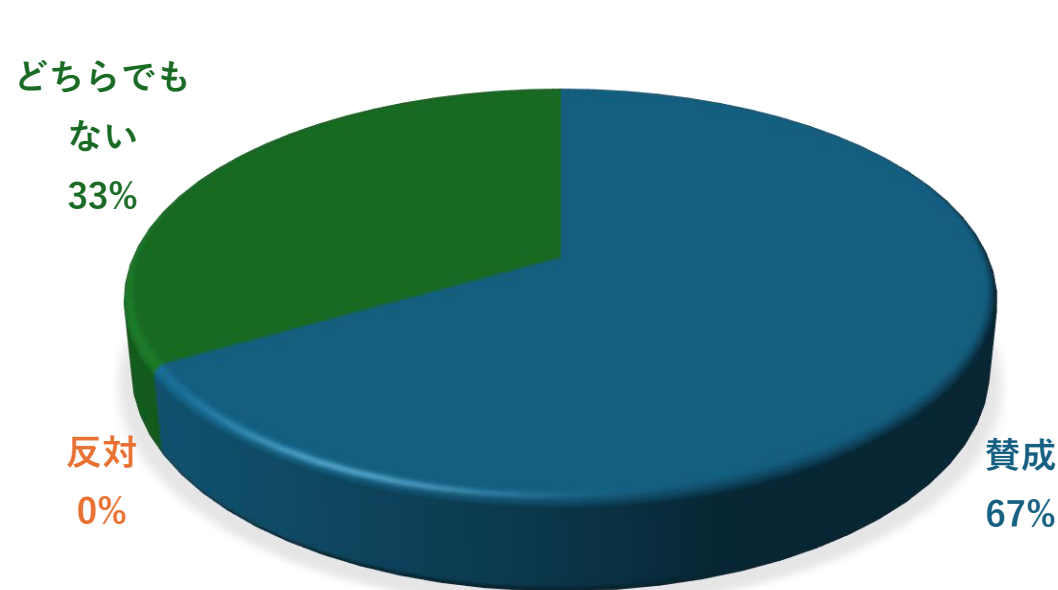


図3.7 オープンガーデン参加に対する家族の反応

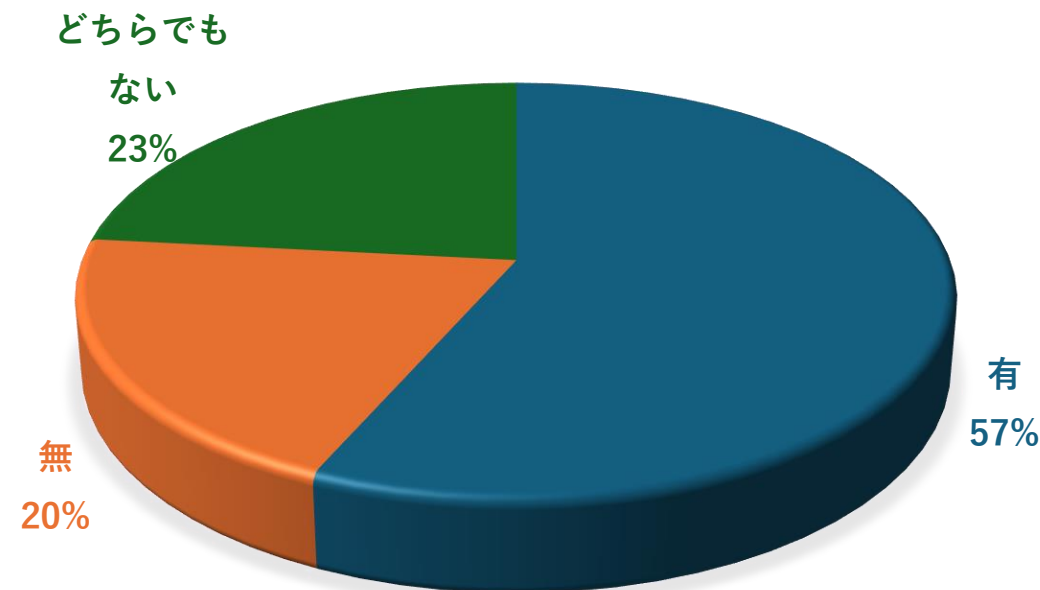


図3.8 オープンガーデン参加後の家族の意識や取り組みの変化

3-3 継続性の課題（鑑賞者の問題）

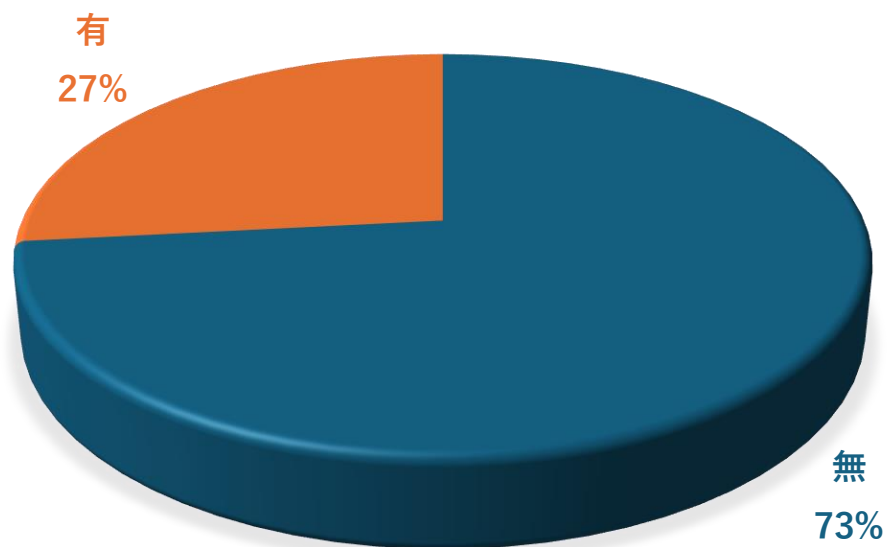


図3.9 鑑賞者の問題の有無

鑑賞者の問題行動(14)

- ・勝手に植物や食器等を持っていかれた(6)
- ・時間外に見に来られた(3)
- ・ごみを散らかされた(1)
- ・何匹も犬を連れてこられた(1)
- ・無断で芝生にマットをひかれた(1)
- ・小さな子どもが走っていた(1)
- ・種や苗をあげなかった際に、「○○さんの家ではもらえたのに」と嫌味を言われた(1)

3-3 継続性の課題

- (1)庭の維持や自身の庭づくりへの姿勢について
- (2)市からの補助について
- (3)日常生活への影響について
- (4)交流会等の事務運営について
- (5)オープンガーデンへの期待や波及効果について
- (6)庭の植物の混在について
- (7)自身の参加継続性について
- (8)鑑賞者について
- (9)参加者間の意識の違いについて
- (10)市役所への期待について
- (11)担い手について

4 オープンガーデンの分類による参加者の意識の傾向

表4.1 分析対象としたオープンガーデン(庭G、庭K、庭N)の属性

分類	公開年数	建物の性格	植物の種類	庭の開放性
自然系 (庭G)	19年目	店舗系	混在	開放的
創作系 (庭K)	19年目	住宅系	混在	開放的
歴史系 (庭N)	19年目	住宅系	樹木中心	閉鎖的

4 庭づくりに対する意識傾向

自然系 庭G

■ 名詞		スコア ▼	出現頻度 ▼
庭	Q	146.47	56
須坂市	Q	109.67	10
ガーデン	Q	63.92	20
オープン	Q	28.03	23
植物	Q	20.73	12
苗	Q	11.80	5
剪定	Q	8.42	3
信州	Q	6.26	3
ふう	Q	4.99	7
種	Q	4.93	10
自然	Q	3.13	9
費用	Q	2.89	5
ないじゃないですか	Q	2.63	3
個人	Q	1.97	9
会員	Q	1.67	5

■ 名詞		スコア ▼	出現頻度 ▼
庭	Q	146.47	56
オープン	Q	28.03	23
ガーデン	Q	63.92	20
植物	Q	20.73	12
こっち	Q	1.14	11
須坂市	Q	109.67	10
種	Q	4.93	10
自然	Q	3.13	9
個人	Q	1.97	9
最初	Q	0.65	9
好き	Q	0.08	8
ふう	Q	4.99	7
わけ	Q	0.32	7
勉強	Q	0.32	6
苗	Q	11.80	5

4 庭づくりに対する意識傾向

創作系 庭K

名詞	スコア	出現頻度
バラ	66.15	37
お父さん	27.46	27
ガーデン	27.02	11
週刊朝日	25.75	5
市長	23.99	10
ナメクジ	10.94	5
コロナ	10.93	7
県外	10.50	7
和	8.18	8
庭	7.81	9
群馬	7.12	7
鳩	5.96	5
手作り	5.61	8
新聞	5.26	7
富山	4.67	5

名詞	スコア	出現頻度
バラ	66.15	37
お父さん	27.46	27
全部	2.73	24
写真	1.75	18
花	4.16	12
バス	2.93	12
ガーデン	27.02	11
市長	23.99	10
最初	0.81	10
庭	7.81	9
毎年	2.74	9
時期	1.10	9
友達	0.42	9
とこ	0.40	9
和	8.18	8

4 庭づくりに対する意識傾向

歴史系 庭N

名詞	スコア	出現頻度
庭	42.95	25
日本庭園	39.71	7
土蔵	38.58	4
植木屋	29.51	5
実生	29.51	5
シュウメイギク	27.69	3
石碑	17.05	4
草取り	16.57	4
ツツジ	14.39	4
椿	12.17	7
おじいちゃん	11.44	14
葉っぱ	10.26	7
芝	10.13	6
維持	9.21	11
匂	8.50	4

名詞	スコア	出現頻度
庭	42.95	25
おじいちゃん	11.44	14
花	4.83	13
春	3.35	12
維持	9.21	11
一番	0.69	11
全部	0.49	10
綺麗	0.70	9
ふう	6.33	8
それなり	3.53	8
去年	0.95	8
日本庭園	39.71	7
椿	12.17	7
葉っぱ	10.26	7
お金	0.39	7

まとめ

- 信州須坂オープンガーデンは、小布施とは異なり、個人宅内の公開庭だけでなく、商業施設や店舗、公共施設に付随する公開庭が多いという特徴がある。
- 内発的影響では、約8割の参加者がオープンガーデンに対し前向きな所感を抱いており、鑑賞者との会話や植物の成長に喜びを感じていた。
- 家族への波及的影響では、約半数でオープンガーデンへの取り組みが変化し、家族と協力した庭づくりがみられた。
- 継続生の課題では、「参加者間の意識の違い」「市役所への期待」「担い手」といった新たな観点が見出された。
- 参加者の意識の傾向では、「自然系」では地域環境との調和、「創作系」では鑑賞者との交流、「歴史系」では世代間を繋げる建物と一体となった庭づくりといった特徴があることが明らかとなった。

参考文献

- ・ 野中 勝利『長野県小布施町におけるオープンガーデンの特徴と課題』
ランドスケープ研究 第65巻 第5号 805－810 2001年
- ・ 相田 明,鈴木 誠,進士 五十八『英国ナショナル・ガーデン・スキームによる
オープンガーデンの発祥と活動』
ランドスケープ研究 第65巻 第5号 393－396 2001年
- ・ 平田 富士男,橘 俊光,望月 昭『わが国におけるオープンガーデンの地域経
済への波及効果量の把握に関する研究』
ランドスケープ研究 第66巻 第5号 779－782 2003年

調査にご協力いただいた参加者の皆様、
須坂市役所まちづくり課の皆様には、
大変お世話になりました。

ご清聴ありがとうございました。